

地域生活への移行について
(平成28年度 大阪市こころの健康センターの取組み)

<精神科病院からの地域移行支援>

1. 精神科病院からの退院に向けた支援
 - ① 退院に向けた意欲の喚起
 - ・ピアサポーターによる院内交流会や病棟訪問の実施
 - ・府保健所と連携し長期入院者の面接や交流会の実施
 - ② 精神科病院の職員に対する研修実施や啓発活動
 - ・精神科病院の職員への研修実施
 - ・長期入院者の多い精神科病院への啓発

2. 地域生活の支援
 - ① 相談窓口の支援
 - ・区精神保健福祉相談員への研修や技術支援
 - ・生活保護担当との連携
 - ② 支援者の拡充
 - ・関係機関職員研修の実施
 - ③ 安心した地域生活
 - ・ピアサポーター養成講座の実施
 - ・ピアサポーター交流会を実施し継続的支援の実施
 - ・各区における精神保健福祉活動としてピアサポーターによる市民啓発の実施や家族教室での家族支援

3. 関係機関との連携、コーディネート機能

4. 大阪市精神障がい者地域生活移行支援事業検討会議の実施
事前にワーキングを実施し課題を整理、精神科病院からの地域移行の推進のため年2回包括的に検討していく。

事前ワーキンググループ会議（資料5-2）

期間：平成28年6月～平成29年3月の概ね10回

メンバー：地域活動支援センター（生活支援型）施設長または地域移行推進員
関係行政機関、こころの健康センターなど

内容：「地域移行支援の個別給付化による課題とその対応について」
～精神障がい者の地域移行支援を通して～